

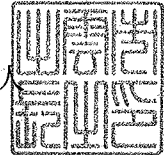


水 営 第 288 号
平成29年(2017) 11月1日

出雲市水道料金等審議会

会 長 糸原直彦 様

出雲市長 長岡秀人



出雲市水道料金等について（諮問）

水道事業は、節水意識の高まりや節水機器の普及による水需要の減少に伴い料金収入が減少する傾向にあり、一方では水道施設の更新需要の増大及び耐震化に伴う支出が増加する状況にあります。

また、簡易水道事業の上水道事業への統合もあり、水道事業をとりまく環境は厳しい状況です。

そこで、安心・安全な水道水の安定供給のため、適正な水道料金の料金水準や料金体系及び改定期等について、多方面からの客観的なご意見をいただき慎重に検討すべく、出雲市水道料金等審議会条例（平成17年出雲市条例第341号）第3条の規定により、下記事項について貴会の意見を求めます。

記

1. 水道料金の額
2. 改定の時期